

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【公開番号】特開2010-154399(P2010-154399A)

【公開日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-027

【出願番号】特願2008-332143(P2008-332143)

【国際特許分類】

H 04 W 28/18 (2009.01)

H 04 W 88/06 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 2 8 2

H 04 Q 7/00 6 5 3

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月1日(2011.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基地局装置および移動局装置から構成される通信システムにおける移動局装置であって

異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圈セルとして構成される前記複数のセルに対する測定を行い、全ての前記在圈セルに対する測定結果を含む測定報告を、前記基地局装置へ送信することを特徴とする移動局装置。

【請求項2】

前記在圈セルの測定結果は、全ての前記在圈セルにおける参照信号の2種類の異なる測定結果であることを特徴とする請求項1に記載の移動局装置。

【請求項3】

基地局装置および移動局装置から構成される通信システムにおける基地局装置であって

異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圈セルとして構成される前記複数のセルと、前記在圈セルの周波数に対する測定設定とを前記移動局装置に通知し、前記移動局装置に対して全ての前記在圈セルに対する測定結果を含む測定報告を前記基地局装置へ送信させることを特徴とする基地局装置。

【請求項4】

基地局装置および移動局装置から構成される通信システムにおける移動局装置の管理方法であって、

異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圈セルとして構成される前記複数のセルに対する測定を行い、

全ての前記在圈セルに対する測定結果を含む測定報告を、前記基地局装置へ送信することを特徴とする管理方法。

【請求項5】

請求項4に記載の管理方法を実行する処理部であって、複数の処理ブロック部と前記複数の処理ブロック部を統合して制御する上位のブロック部によって実行することを特徴と

する処理部。

【請求項 6】

基地局装置および移動局装置から構成される通信システムであって、
前記基地局装置は、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圈セルとして構成される前記複数のセルと、前記在圈セルの周波数に対する測定設定とを前記移動局装置に通知し、

前記移動局装置は、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圈セルとして構成される前記複数のセルに対する測定を行い、全ての前記在圈セルに対する測定結果を含む測定報告を、前記基地局装置へ送信することを特徴とする通信システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】移動局装置、基地局装置、管理方法、処理部、及び通信システム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、移動局装置、基地局装置、管理方法、処理部、及び通信システムに関し、より詳細には、複数のコンポーネントキャリアが存在する通信システム、該通信システムに使用する移動局装置、基地局装置、移動局装置の管理方法、及び該管理方法を実行する処理部に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、その目的は、複数のコンポーネントキャリアが存在するシステムにおいて基地局装置と移動局装置で保持する測定設定を効率的に管理することができ、速やかに通信を行うことができる通信システム、該通信システムに使用する移動局装置、基地局装置、移動局装置の管理方法、該管理方法を実行する処理部を提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明による第1の技術手段は、基地局装置および移動局装置から構成される通信システムにおける移動局装置であって、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圈セルとして構成される前記複数のセルに対する測定を行い、全ての前記在圈セルに対する測定結果を含む測定報告を、前記基地局装置へ送信することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明による第2の技術手段は、第1の技術手段において、在圏セルの測定結果は、全ての在圏セルにおける参照信号の2種類の異なる測定結果であることを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明による第3の技術手段は、基地局装置および移動局装置から構成される通信システムにおける基地局装置であって、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圏セルとして構成される前記複数のセルと、前記在圏セルの周波数に対する測定設定とを前記移動局装置に通知し、前記移動局装置に対して全ての前記在圏セルに対する測定結果を含む測定報告を前記基地局装置へ送信させることを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明による第4の技術手段は、基地局装置および移動局装置から構成される通信システムにおける移動局装置の管理方法であって、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圏セルとして構成される複数のセルに対する測定を行い、全ての在圏セルに対する測定結果を含む測定報告を、基地局装置へ送信することを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明による第5の技術手段は、第4の技術手段の管理方法を実行する処理部であって、複数の処理ブロック部と複数の処理ブロック部を統合して制御する上位のブロック部によって実行することを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明による第6の技術手段は、基地局装置および移動局装置から構成される通信システムであって、前記基地局装置は、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圏セルとして構成される前記複数のセルと、前記在圏セルの周波数に対する測定設定とを前記移動局装置に通知し、前記移動局装置は、異なる周波数を有する複数のセルを用いたキャリアアグリゲーションによる通信の際に、在圏セルとして構成される前記複数のセルに対する測定を行い、全ての前記在圏セルに対する

測定結果を含む測定報告を、前記基地局装置へ送信することを特徴とする。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明の移動局装置、基地局装置、管理方法、処理部、及び通信システムは、複数のコンポーネントキャリアが存在するシステムにおいて基地局装置と移動局装置で保持する測定設定を効率的に管理することができ、速やかに通信を行うことができる。